

# 令和6年病害虫発生予察指導情報

## 対象病害虫：ナシ黒星病

令和6年5月27日  
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒星病巡回調査結果（5月15、16日調査）

地区名		発病葉率（％）		発病果率（％）	
		本年	平年 <sup>1)</sup>	本年	平年 <sup>1)</sup>
東部	鳥取市久末	0	0.1	0.3	0.5
	鳥取市佐治町①	0	0	0	0
	鳥取市佐治町②	0	0	0	0
	鳥取市青谷町	0	0.1	0	0.9
	八頭町山路	0	0.1	0	0.1
中部	湯梨浜町方面	3.7	0.2	0.7	0
	倉吉市倅谷	0	0	0	0
	倉吉市関金町	0	1.6	0	-
	北栄町由良宿	0	0	0	0
	琴浦町西宮	0	0	0	0
西部	大山町陣構	0	1.0	0.7	2.9
	米子市淀江町	0	0.1	0	0
	南部町朝金	0	0.1	0.7	0
平均		0.3	0.3	0.2	0.4

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H26～R5の期間のうち4年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。- はR6年から調査園を変更したため未記載。

- ・ 1圃場当たり300果、30果そうの全葉を調査。
- ・ 調査対象はすべて赤ナシである。

**【概要】** ・ 果そう葉における平均発病葉率は0.3％（平年：0.3％）と平年並であった。  
 ・ 果実における平均発病果率は0.2％（平年：0.4％）と平年並であった。

**【対策】** ・ 発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。  
 ・ 多発園では、発病部位の切除処分を実施した上でスコア顆粒水和剤とベルコートフロアブルの混用液、保護殺菌剤（ベルコートフロアブル、オキシラン水和剤、チウラムフロアブル（チオノックフロアブル又はトレノックフロアブル）、有機銅フロアブル（キノンドー又はドキリン））等を散布する。